

「普請（ふしん）」とは、「普く請う（あまねくこつ）」とも読み、「力を合わせて作業に従事すること」という意味が含まれています。市民に身近な「まち」に「普請」の輪を広げていきましょう。

ニイガタ

新潟駅周辺整備とBRT 整備に関わる市民参加の取り組みを発信する広報紙

まちぶしんぶん

5号

平成 25 年 5 月 7 日発行

発行：新潟駅周辺整備に関わる市民参加企画会議（略称：駅さかか会議）／BRT整備に関わる市民参加企画会議（略称：BRT さかか会議）
編集協力：特定非営利活動法人まちづくり学校／新潟市都市政策部新潟駅周辺整備事務所・新交通推進課



PR イベント「こちら、新潟みらい交通発信局です！」(H25.3.17)の様子



第4回新潟駅万代広場を考えるワークショップ (H25.3.20)の様子

新潟駅周辺整備 p.2-5

ワークショップでの検討結果を踏まえた最終提案を発表！
第4回新潟駅万代広場を考えるワークショップ・開催レポート

新交通・BRT p.6-8

休日のショッピングセンターでPRイベントを開催！
新潟市BRTのPRイベント・開催レポート

今、新潟市では2つの大きな都市整備プロジェクトが進行しています。新潟駅周辺整備事業と新公共交通システム・BRTの導入です。この2つのプロジェクトは、共に市民参加を行いながら進めています。「ニイガタまちぶしんぶん」は、2つのプロジェクトに関連して実施される市民参加の取り組みを発信する広報紙です。

新潟駅周辺整備

第4回新潟駅万代広場を考えるワークショップ開催レポート

これまでの協議結果を踏まえた改善提案が設計者から発表されました！



第4回新潟駅万代広場を考えるワークショップの様子

第4回新潟駅万代広場を考えるワークショップが、平成25年3月20日(水)の午後に新潟市中央図書館(ほんぽーと)で行われました。昨年10月からスタートしたこのワークショップでは、8年前に策定した万代広場基本計画を市民と設計者が対話しながら、「今」の視点で再点検するべく回を重ねてきました。

(参加者の感想)

○これまで興味を持ちながらも都合がつかずなかなか参加できなかったが、今回が最後ということ、なんとか初めて参加できました。日頃思っていたことを言え、また、他の方々の意見も聞くことができ良かったです。

○新潟駅の10年先の話になります。が今考えることの大切さを感じました。

○今までよりもいろいろな意見が出て充実した話し合いでした。「市民の後押し」が大事ですね。

また、来年度に整備が計画されている万代広場の部分整備についても、改善提案が説明されました。こちらも前回ワークショップの意見が色々と反映されていて、議論の結果

参加して頂いた市民の皆さん、設計チームの皆さん、新潟市の皆さん、ありがとうございました。



新潟駅万代広場・基本計画についての改善提案

ワークショップで議論のポイントになっていた箇所を中心に改善提案の概要をお伝えします。

にぎわい空間等の拡張場所について～自家用車駐車場の規模を縮小～

【ワークショップでの検討経緯】

第1回ワークショップ 2012.10.7(Sun)

市民: これからの社会情勢を考えると、駅前広場に整備する自家用車駐車場のスペースは、もっと小さくてもよいのでは?

↓

第2回ワークショップ 2012.11.17(Sun)

設計者: 駐車スペースを縮小した場合、空いたスペースには中央広場と異なる機能・役割を持つ「にぎわい空間等」の配置が考えられます。

市民: それはいいね。

↓

第3回ワークショップ 2013.2.17(Sun)

設計者: 「にぎわい空間等」の拡張場所は2つのパターンが考えられます。

市民: 「安全性(人と車の動線の交差の確保)」「中央広場との差別化」という観点から、バスターミナル西側歩道部分(オセオ側)の拡張パターンを望む意見が多かった。

●改善のアイデア②
西側歩道を拡幅し、地先の店舗と連続した賑わいづくり

建物と並ぶ沿道の賑わいづくり

設計者からの改善提案

西側歩道(オセオ側)を拡幅することで、建物と連続した、にぎわい形成を誘導していく。

現状案 5m
↓
変更案 10m

沿道の賑わいづくりのために、道路上でオープンカフェを設置する例が増えています。万代広場でもオープンカフェなどによる賑わいづくりを考えてみてはいかがでしょうか?

オープンカフェ

広場デザインの変更について

設計者からの改善提案

- 現在広場内にあるガス灯は新潟らしさの象徴として広場内に再設置する。
- バス乗降スペースを広くするために広場のデザインを反転する。
→水盤や柳の配置を東西方向(図面では左右)に反転(位置を入れ替え)します。

現在、万代広場にあるガス灯

○の場所に設置

✳の場所に設置

水盤の位置

反転前 反転後

新潟駅万代広場・基本計画についての改善提案(つづき)

冬季対策について ~新潟の気候に配慮~

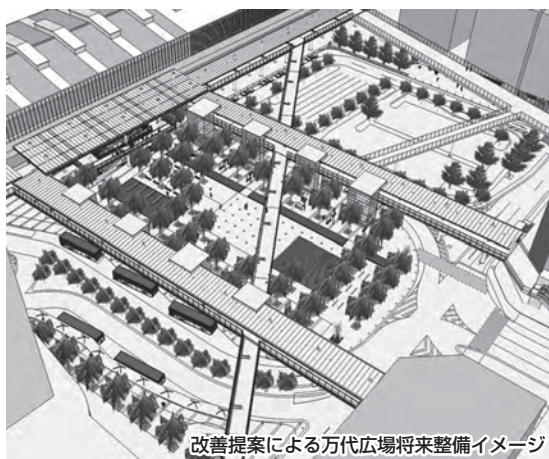
【ワークショップでの検討経緯】

市民: 南口広場の検証結果から、冬季対策の拡充は絶対に必要だ!

設計者: 何をしているときに風雪対策が必要と感じているのか? 5つの改善アイデアが考えられます。ただし、それぞれの対策法の費用も考慮しながら議論が必要です。

市民: 5つのアイデアについて、市民としての優先順位を考えよう。

- 優先度① バス乗り場への防風壁の設置
- // ② 2階通路は全体を屋根で覆う
 - // ③ コネクターキューブにバス待合室を設置
 - // ④ エスカレーターをコネクターキューブ内に設置
 - // ⑤ 2階通路の広場側の高欄(ガラス壁)の高さを2mにする



<今回の改善提案に伴う工事費の増額について>

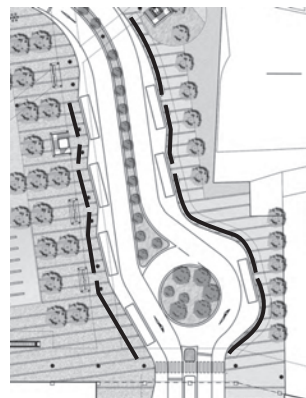
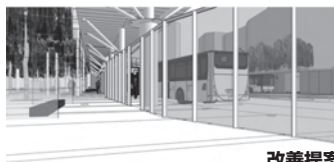
今回の改善提案により5億円程度の増額となりますが、市民や利用者が真に必要なとしている対策です。

設計者からの改善提案

優先度の高い①②により、冬季対策は十分改善されると考えます。

冬季対策についての改善提案①

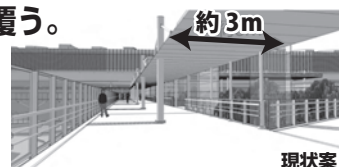
バス待合スペースには、北西側に防風壁を設置する。



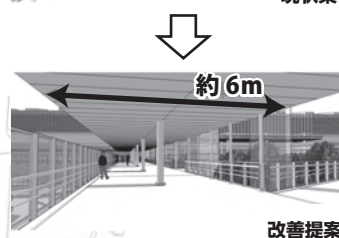
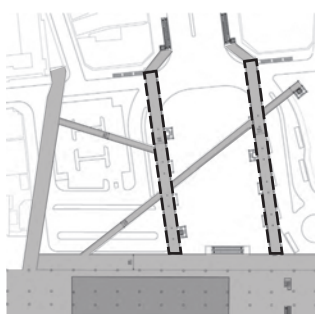
冬季対策についての改善提案②

2階通路は全体を屋根で覆う。

*ただし通路空間の閉塞感などを考慮し、高欄の高さは変更しない。



2階通路・屋根拡張位置 [-----]



今後の整備に向けて

第4回ワークショップで出された意見①

○屋根の圧迫感をできるだけ取る努力をしてほしい。

○10年後を考えて、このエリアをかつこよくリニューアールすべし!(観光案内所など)

○県内のアート作家によるセレクトメントなどの設置を。

○イベント時の電源・給排水設備の整備をしっかりと行つてほしい。

○歩道に融雪装置の設置を。

○水盤の水は絶対に流してほしい(汚くならないように)。

○2階の通路がつながるビルの中にエレベーターなどがあるとうい。

○万代広場のガス灯は片側ではなく、両側に設置してほしい。

○今後10年間の事業スケジュールを明示してほしい。

○市民側がすべきことは?

第4回ワークショップで出された意見②

整備実施に向けて、



新潟駅万代広場・部分整備計画についての変更提案

【新潟駅万代広場部分整備計画（案）の基本方針】

- ①BRT 乗降場は、わかりやすく、快適なバス待ち環境を確保する。
- ②将来における「まちのシンボル」「まちなか活性化」に向けた「にぎわいを実感できる空間」を可能な限り創出する。
- ③「人と公共交通を中心とする広場」への転換を実感できるよう、自動車駐車場、タクシープールについては可能な限り縮小する。（BRT 乗降場やにぎわい空間に活用）
- ④専用の自家用車降車バースを新設することにより、ロータリー内の交通の輻輳を回避する。
- ⑤将来の広場整備で極力手戻りを回避する。

【ワークショップで出された意見】

- 10年後の完成をイメージできるような内容を盛り込んでほしい。
- 待ち合わせの場所になるような魅力的な空間にしてほしい。
- 休憩できるスペースを設けてほしい。

設計者

万代広場の完成時の姿をイメージできるよう、将来整備につながるものは先行的に整備していきます。

- 柳の列植（将来整備と同じ位置に先行的に植樹）
- ベンチ+スクリーンを数基、先行的に整備
- ガス灯の再設置
- 舗装は将来整備と同じ色調の舗装材料の採用 等



柳の植樹や木陰のベンチによって、広場全体が待ち合わせ空間となるようなしつらえとします。

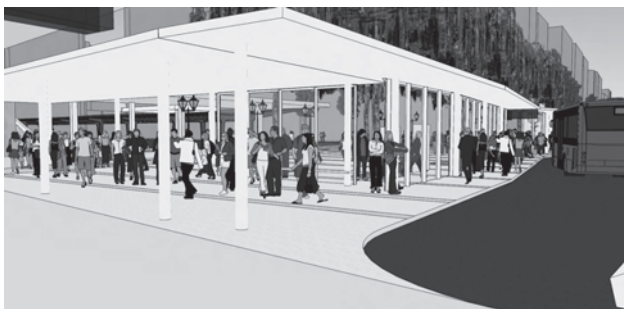
【ワークショップで出された意見】

- BRT乗降場には本整備と同様の風雪対策を施してほしい。

設計者

BRTシェルター※周辺には本整備と同様の防風壁等を設置します。

※BRTシェルターとは、BRT乗車場付近に設置する上屋等のことです。将来整備時に転用できる意匠を検討します。



＜駅きかく会議よりひとこと＞

24年度のワークショップでは、「利用するプロ」の市民と「デザインするプロ」の設計者の『対話』を大切にしながら進めました。市民の皆さんをはじめ、設計者、市担当者の多大なるご尽力により、より良い計画にバージョンアップできたのではないのでしょうか。改めて、まちづくりにおける対話の重要性を、私たちも再認識しています。まだまだ長丁場のプロジェクトですが、今後ともよろしくお願いたします。

- 駅南と万代を合わせて市民レベルの管理組織をつくるべき。
- 市民によるまちの案内機能をつくるべき。
- 社会・地域は変化していくので、常に市民意見が活かされるような仕組みが必要だ。
- 「広場を活用したい」と思わせる市民の動きが必要。
- 市民参加で広場をきれいにできないか？
- 広場でイベントを行う際には、多様な市民に関わってもらうことが大切。

ショッピングセンターでPRイベントを開催しました！

BRTきかく会議では、平成24年11月25日（日）に実施したBRT・Q&Aパネル展が好評だったことから、BRTに関する正確な情報を発信し市民目線で分かりやすく

く解説してもっとBRTに親しみがもてるような機会を作り、市民同士がBRTについてどのようなに思っているかを知ることが出来る場が必要だと考え、準備を進めてい

ました。

その矢先の2月4日に新潟市からBRT導入に関する進め方を大きく変更することが発表されました。そこで改めてBRTに関する情報提供と理解促進の場を作った。積極的にアピールしようということになり、「こちら、新潟みらい交通発信局です！」と題し、3月17日（日）10時～16時にイオンモール新潟南店1Fマリコートに於いてPRイベントを開催、実施しました。

内容は、前回のパネル内容をバージョンアップしたパネル展、BRTに関する簡単なクイズ大会やクイズラリー、シール投票形式での簡単なアンケート調査でした。また、BRT乗換ポイントができる関係

から新潟駅周辺整備（新潟駅万代広場基本計画）についてのパネル展も同時開催しました。

クイズ大会やクイズラリーは、

特に若い世代の市民の関心や親近感・高揚感を高める目的で、アンケートは、BRTに関する関心の度合いや認識を把握すると共に、BRTに関心をもってもらうきっかけづくりとして行いました。クイズ大会の司会には、子どもを対象としたイベント司会に定評のある川瀬マコさんを、また、minasa（ナマラエンターテイメント所属）からは子どもたちに大人気のバールンアートを披露していただき、さらに子どもたちのリクエストに応じて作成したものをプレゼントするなど、大いに盛り上げていただきました。BRTきかく会議メンバーを中心に20名がスタッフとして参加し、クイズラリーやクイズ大会への参加の呼びかけと同時に、アンケート調査への協力などを積極的に呼びかけたり、質問を受けたりしました。

クイズラリーの問題数は5問で、約500名が参加しました。パネルを読みながらクイズに解答していただいたのですが、多くの方が



イオン新潟南店にて開催したPRイベント「こちら、新潟みらい交通発信局です！」会場の様子



会場は多くの方で賑わいました。



クイズラリーには、親子づれ・カップル・友達同士など、たくさんの方が参加しました。



休日とあって、親子での参加が多かったです。



クイズラリーは、パネルを読めば答えがわかる内容なので、みなさん真剣にパネルを見ていました。



バルーンアートのプレゼントには、列をなす程の人だかりができて、大盛況でした。

予告①

新潟市主催の
新バスシステム説明会
が5月下旬から各区で
開催されます。

予告②

BRT きかく会議主催の
BRTについて語る市民の集い
を開催します！

今まで、BRTについて市民同士で語り合う場は、なかなかありませんでした。BRT きかく会議が、市民同士での対話の場を設けます！

【第1回】

日時：5月12日（日）13～16時
会場：クロスパル・多目的ルーム2

【第2回】

日時：5月26日（日）13～16時
会場：クロスパル・多目的ルーム2

※詳細はBRT きかく会議のブログやチラシで！

時間をかけて丁寧に読んでいただいたのでほとんどの方が全問正解でした。クイズ大会には20組の親子が参加。まずはパネル内容から出題される大人用クイズに挑戦していただき、正解の場合のみ子どもがクイズ（乗り物シルエットクイズ）に挑戦というステップがあったものの、参加者は次々と正解。子どもたちが2連節バスのミニカーの景品を満面の笑みで受け取っていました。アンケート（設問：2問）には約300名が答えてくださいました。その結果、今の公共交通体系（路線バスなど）はこのままでは良いとは思わないという方が約7割、新潟市にBRTが導入されることを知っている方は4割強と

いうことがわかりました。さらに市民からは、BRTに対して否定的なご意見よりもBRTを早く実現して欲しい、連節バスをもっと教えてほしい、もっとBRTについての情報を発信して欲しいという声が多く寄せられました。市民意見を貼りだしたところ、熱心に読んでいかれる方も大変多く見受けられました。

BRTきかく会議としては、今後、正しい情報伝達や楽しみながらBRTを理解できるような場をつくるだけではなく、市民同士が気軽に話し合う場を作りながら、一緒に考えていく仕組みを作って行きたいと考えています。

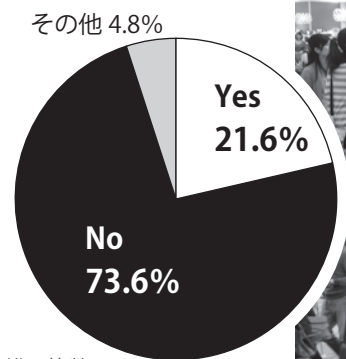
「ニイガタまちぶしんぶん」のバックナンバーは、駅きかく会議及びBRT きかく会議のブログからPDF ファイルをダウンロードできます。

- 駅きかく会議 blog <http://blog.canpan.info/eki-kikaku/>
- BRT きかく会議 blog <http://blog.canpan.info/brt-kikaku/>

PR イベントでのアンケート結果&頂いた市民意見

アンケート結果

Q1. あなたは今の公共交通体系（路線バスなど）はこのままで良いと思いますか。



総回答数 269



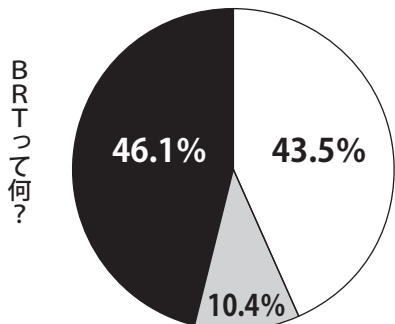
今のままでは良くないと思っている市民は7割以上！



アンケートの様子

Q2. 新潟市にBRTが導入されることを知っていますか。

総回答数 269



BRTって何？

なんとなく知っている聞いたことがある

BRTという言葉は聞いたことがあるが、導入されることは知らない。



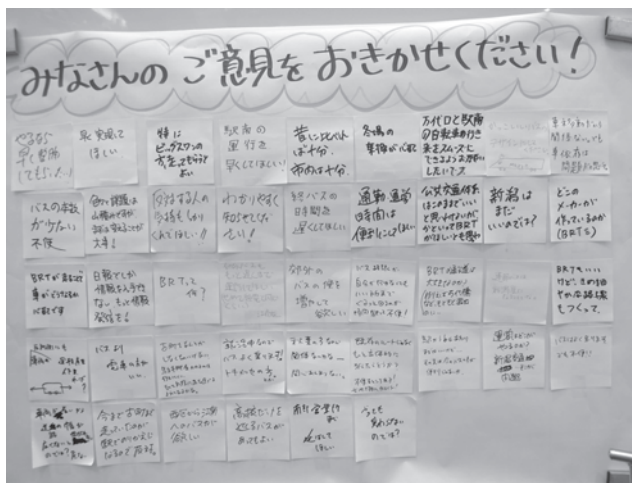
BRT 導入のことを知っている市民は4割強！



アンケートの様子

ご協力頂いた皆さん、ありがとうございました！
頂いたご意見は、しっかりと関係機関に伝えます。
また、引き続き、こうした情報発信や意見収集の機会を、BRT きかく会議で設けていきます。

頂いた市民意見（ダイジェスト）



- 早く実現してほしい
→色々課題は山積みですが、まずは変えることが大事！
- 駅南エリアでの整備を早くしてほしい
→特にピックスワンの方、走ってもらとうよい。
- 連節バスをもっと教えてほしい
→BRTが走ることで車はどうなるか心配です。
→車両が長いから道路の幅が広くないと曲がれないのでは？
→BRTの通る道は大丈夫？（萬代橋などもともと混むのに…）
→駅で乗り換えになるので反対。
→冬場の乗り換えが心配。
→かっこいいバスのデザインにしてください。
→連節バスは新潟産になるといいな。
- もっとBRTについての情報を発信してほしい
→わかりやすく知らせてください！
→日報でしか情報を入手できない。もっと情報発信を！
- 今のバス路線は不便だね
→終バスの時間を遅くしてほしい。
→通勤・通学時間は便利にしてほしい。高校だけを巡るバスがあってもよい。
→郊外のバスの便をもっと増やし、遅くまで運行してほしい。
→バス路線が自分が行かなくてもいい所までぐるっと回るのが時間がかかって不便！でも、女池方面へは行きづらい！
→西区から江南区へのバスが欲しい。
→BRTもいいけど、きめ細やかな路線もつくって。
→就活中なのでバスよく乗ります！トキメッセの方とか。でも不便！！
- 自分にはあまり関係ない
→車移動だから関係ない。でも車依存は問題だと思う。
→秋葉区なので関係ないかな…。関心もあまりない。
- BRTが最善の方法かは疑問
→公共交通体系はこのままでいいと思わないが、かといってBRTがほしいと思わない。